

**製品名: フィブリノーゲン  $\alpha$  鎖ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86618**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.09mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、 $-20^{\circ}\text{C}$ で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:500-1:2000,ICC/IF 1:20-1:50,FC 1:20-1:50,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:95 kDa; Observed MW:110 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Fibrinogen alpha chain
別名	Fib2
遺伝子 ID	2243
SwissProt ID	P02671
免疫原	ヒトフィブリノーゲン $\alpha$ 鎖の合成ペプチド

**背景**

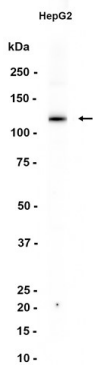
この遺伝子は、血栓の構成要素である凝固因子フィブリノーゲンの  $\alpha$  サブユニットをコードしています。血管損傷後、コードされて

いるプレプロタンパク質は、フィブリノーゲンからフィブリンへの変換過程において、トロンピンによってタンパク質分解を受けます。この遺伝子の変異は、異常フィブリノーゲン血症、低フィブリノーゲン血症、無フィブリノーゲン血症、腎アミロイドーシスなど、いくつかの疾患を引き起こします。選択的スプライシングによって複数の転写産物バリエーションが生じ、そのうち少なくとも1つはタンパク質分解を受けるアイソフォームをコードしています。[RefSeq 提供、2016年1月]

## 研究分野

-

## 画像データ



フィブリノーゲン  $\alpha$  鎖ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HepG2 細胞抽出物のウエスタン ブロット分析。